

矢部清流学園

学校だより 10号



# 善遊善学

学校教育目標 ふるさと矢部を愛し、未来を拓く学力と健康な体を持ち、共に伸びる児童・生徒の育成～学校地域家庭をつなぐ「総がかりの教育」の推進～

重点目標 自分の思いや考えを仲間とつなぎ、広げていく子どもの育成～つなごう・広げよう～

令和4年11月2日 文責 古川 志乃

## 矢部地区・矢部清流学園合同体育祭

10月16日(日)、第49回矢部地区・矢部清流学園合同体育祭が開催されました。49回とはいっても、矢部地区では3年ぶり、矢部地区と矢部清流学園が合同で体育祭を催すのは、今年が初めてでした。1週間前から雨の予報が出ており、お天気が非常に心配されたのですが、みなさんの頑張りに山の神様が味方してくださったのでしょうか。朝は青空が垣間見えるくらいで、予定通りに各種競技・演技を進めることができました。

今年の矢部地区・矢部清流学園合同体育祭のスローガンは「きずな～みんなで楽しい体育祭にしよう～」。①学校と地域の方々との絆を深めたい、②学校の重点目標「自分の思いや考えを仲間とつなぎ、広げていく子ども～つなごう・広げよう～」や清流会スローガン「前進～さらなる挑戦を目指して～」につなげたい、③どの競技にも、みんなで協力して取り組みたいという思いで、清流会執行部を中心に考えました。

子ども達が一生懸命頑張る姿は、きっと多くの方に元気を与えたことでしょう。初めてのことで、いろいろ課題も出てきましたが、今後改善をしていきながら、さらに地域の方々との「絆」を深めていきたいと切に願っています。

つなごう

広げよう



## 合同体育祭の日の日記より（抜粋して紹介します）

- ・うんどうかいがありました。ゆりぐみさんとはとぼっぽがたのしかったです。【1年 T.Tさん】
- ・うんどうかいのしかったです。かけっこでいちばんになりました。あかぐみがまけてくやしかったけど、らいねんかてるようにがんばります。【1年 S.Sさん】
- ・入場こうしん前、テントの中に人がいっぱいいてびっくりしました。ソーランぶしは今までに、たくさんれんしゅうをがんばってきて、ちゃんとおどれてうれしかったです。せいりゅうかいレースはしょうがいぶつをよけるのがむずかしかったです。【2年 0.1さん】
- ・かけっこで五いだったけど、たのしかったです。いちばんたのしかったのは、ソーランぶしです。もういっかいおどりたいです。みんなからたくさんほめてもらえたから、うれしかったです。さいごまけてくやしかったです。らい年はかちたいです。【2年 T.Nさん】
- ・いどころが来られなくて残念だったけど、おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さんが来て、応援してくれたのでうれしかったです。かけっこはビリだったけど、おばあちゃんが「一位がおったら、ビリもおる！」と言ってくれたので、元気が出ました。とても楽しかったし、みんなが一人一人と協力してできたので、よかったです。【5年 K.Kさん】
- ・入場行進では、心の中で、「左！左！」と言いながら、みんなと足を合わせられて良かったです。清流会種目では、負けたけど、みんなと協力して「絆」を深められて良かったです。ソーラン節では、最初のO.Gさんの大声から盛り上がり、赤組の課題だったところをうまく生かして表現でき、過去一の出来事になったと思いました。【5年 T.Jさん】
- ・一番がんばったことは、ソーラン節の大きなかけ声と係の仕事を責任もってしたことです。本番の時は、きんちょうしてあせってしまい、失敗してしまうことがあり、冷静に仕事をするのができなかったのも、次はあわてないでできるようにしたいです。そのためにも、呼吸を整えること、頼まれたことに集中してやること、そして、自分はやればできるという考え方をして失敗しないようにしていきたいです。【6年 K.Sさん】